



ID: 1142

科目名	法学 I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Law I						
担当教員名	齊藤 友宣			年度	平成26年度		
基準年次	1～4年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	講義		
授業概要							
法学 I では法学の基礎知識及び初歩的な民法の説明をしていきます。							
到達目標							
法学を理解するための用語等の理解と民法の基本的な考えを習得する。							
授業計画							
第1回	ガイダンス						
第2回	法学の基礎1						
第3回	法学の基礎2						
第4回	法学の基礎3						
第5回	民法—契約の観点から(債権1)						
第6回	民法—契約の観点から(債権2)						
第7回	民法—契約の観点から(債権3)						
第8回	民法—契約の目的物(物権1)						
第9回	民法—契約の目的物(物権2)						
第10回	民法—契約の目的物(物権3)						
第11回	民法—(不法行為1)						
第12回	民法—(不法行為2)						
第13回	民法—(親族法)						
第14回	民法—(相続法)						
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業の積極的参加度(受講態度など)20点と期末試験の80点の計100点で評価します。また、講義中に私語が目立つ者は減点対象とします。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20		80	
授業外学習			テキスト、教材				
			レジュメを使って授業をします。				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業中に指示します。また、六法を持参することが望ましい。しかし六法を購入することが難しい受講生は、「法令データ提供システム」(http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi)から条文を印刷しておくこと。			法学と聞くと難しいイメージですが、授業は基本的なことを学ぶのであまり難しくありません。また、授業でわからないことや授業以外で何かの試験等を受ける際、法学に関する所でわからない所があれば何でも質問してください。				
キーワード							
法学の基礎、民法							